

平成 30 年 6 月 20 日

## 平成 30 年度における電波資源拡大のための研究開発に係る 提案公募の結果

総務省は、平成 30 年度から新規に実施する「電波資源拡大のための研究開発」に係る提案公募を平成 30 年 3 月 23 日（金）から同年 4 月 26 日（木）まで実施しました。応募のあった提案について外部評価を実施し、その結果を踏まえ、6 件の提案を採択しました。

### 1 概要

総務省では、新たな電波利用ニーズの拡大に対応するため、周波数のひっ迫状況を緩和し、電波の有効利用を目的とした「電波資源拡大のための研究開発」を実施しています。

今般、平成 30 年度から新規に実施する「電波資源拡大のための研究開発」について、平成 30 年 3 月 23 日（金）から同年 4 月 26 日（木）まで公募を行い、6 件の研究開発課題に対して、民間企業等の研究機関から 11 件の応募がありました。

### 2 採択結果

「電波利用料による研究開発等の評価に関する会合」での審査結果を踏まえ、別紙のとおり採択しました。

#### 関係報道資料：

- 平成 30 年度における電波資源拡大のための研究開発の基本計画書(案)に対する意見募集の結果及び提案の公募(平成 30 年 3 月 23 日)  
([http://www.soumu.go.jp/menu\\_news/s-news/01kiban09\\_02000255.html](http://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/01kiban09_02000255.html))

(連絡先) 総務省 総合通信基盤局 電波部 電波政策課

担当：皆川検定試験官、下地係長、石川調査員

電話：(代表)03-5253-5111 (内線)5876

(直通)03-5253-5876

(FAX)03-5253-5940

(E-mail)wireless-rd\_atmark\_ml.soumu.go.jp

※スパムメール対策のため、「@」を「\_atmark\_」と表示しております。送信の際には、「\_atmark\_」を「@」に変更してください。

## 平成 30 年度における電波資源拡大のための研究開発採択結果一覧表

研究開発課題		技術課題		研究機関 (下線は代表研究機関)
I	5G の普及・展開のための基盤技術に関する研究開発	ア	基地局の低消費電力化・小型化を実現するミリ波帯基地局構成技術	<u>株式会社ブロードバンドタワー</u> 、 <u>パナソニックセミコンダクターソリューションズ株式会社</u> 、 <u>日本電信電話株式会社</u> 、 <u>国立大学法人東京工業大学</u> 、 <u>国立研究開発法人情報通信研究機構</u> 、 <u>国立大学法人名古屋大学</u> 、 <u>国立大学法人東京大学</u> 、 <u>国立大学法人名古屋工業大学</u>
		イ	高速移動体向けミリ波帯基地局連携技術	株式会社 NTT ドコモ
II	IoT/5G 時代の様々な電波環境に対応した最適通信方式選択技術の研究開発	ア	電波伝搬モデル構築・モニタリング技術の研究開発	<u>株式会社国際電気通信基礎技術研究所</u> 、 <u>パナソニック株式会社</u> 、 <u>国立大学法人新潟大学</u>
		イ	広域無線ネットワーク最適化技術の研究開発	
III	IoT 機器増大に対応した有無線最適制御型電波有効利用基盤技術の研究開発のうち「光ファイバ無線技術によるモバイルフロントホールの大容量化・高効率化技術」	ア	ハイブリッド型アナログ RoF フロントホール技術	<u>株式会社 KDDI 総合研究所</u> 、 <u>上智大学</u>
		イ	フォトニックビームステアリング基盤技術	

平成 30 年 7 月 31 日

## 平成 30 年度における電波資源拡大のための研究開発に係る 提案公募（第 2 回）の結果

総務省は、平成 30 年度から新規に実施する「電波資源拡大のための研究開発」に係る提案公募（第 2 回）を平成 30 年 5 月 31 日（木）から同年 7 月 2 日（月）まで実施しました。応募のあった提案について外部評価を実施し、その結果を踏まえ、2 件の提案を採択しました。

### 1 概要

総務省では、新たな電波利用ニーズの拡大に対応するため、周波数のひっ迫状況を緩和し、電波の有効利用を目的とした「電波資源拡大のための研究開発」を実施しています。

今般、平成 30 年度から新規に実施する「電波資源拡大のための研究開発」について、平成 30 年 5 月 31 日（木）から同年 7 月 2 日（月）まで提案公募（第 2 回）を行い、1 件の研究開発課題に対して、民間企業等の研究機関から 3 件の応募がありました。

### 2 採択結果

「電波利用料による研究開発等の評価に関する会合」での審査結果を踏まえ、別紙のとおり採択しました。

#### 関係報道資料：

- 平成 30 年度における電波資源拡大のための研究開発の提案の公募（第 2 回）（平成 30 年 5 月 30 日）  
（[http://www.soumu.go.jp/menu\\_news/s-news/01kiban09\\_02000263.html](http://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/01kiban09_02000263.html)）

（連絡先） 総務省 総合通信基盤局 電波部 電波政策課

担当：皆川検定試験官、下地係長、石川調査員

電話：(代表)03-5253-5111（内線）5876

（直通）03-5253-5876

（FAX）03-5253-5940

（E-mail）wireless-rd\_atmark\_ml.soumu.go.jp

※スパムメール対策のため、「@」を「\_atmark\_」と表示しております。送信の際には、「\_atmark\_」を「@」に変更してください。

## 平成 30 年度における電波資源拡大のための研究開発採択結果一覧表

研究開発課題	技術課題		研究機関 (下線は代表研究機関)
周波数有効利用のための IoT ワイヤレス高効率広域ネットワークスキュン技術の研究開発	ア	周波数の利用状況の自動推定による広域ネットワークスキュン技術の開発	<u>株式会社国際電気通信基礎技術研究所</u> 、国立大学法人東北大学、エヌ・ティ・ティ・アドバンステクノロジー株式会社
	イ	広域ネットワークスキュンの無線通信量軽減技術の開発	<u>株式会社国際電気通信基礎技術研究所</u> 、国立大学法人東北大学、エヌ・ティ・ティ・アドバンステクノロジー株式会社

平成 30 年 9 月 14 日

## 平成 30 年度における電波資源拡大のための研究開発に係る 提案公募（第 1 回及び第 3 回）の結果

総務省は、平成 30 年度から新規に実施している「電波資源拡大のための研究開発」に係る提案公募（第 1 回及び第 3 回）を実施しました。応募のあった提案について外部評価を実施し、その結果を踏まえ、2 件の提案を採択しました。

### 1 概要

総務省では、新たな電波利用ニーズの拡大に対応するため、周波数のひっ迫状況を緩和し、電波の有効利用を目的とした「電波資源拡大のための研究開発」を実施しています。

今般、平成 30 年度から新規に実施している「電波資源拡大のための研究開発」のうち、「テラヘルツセンシングシステム基盤技術の研究開発」について、

- ・提案公募（第 1 回） 平成 30 年 3 月 23 日（金）から同年 4 月 26 日（木）
- ・提案公募（第 3 回） 平成 30 年 7 月 3 日（火）から同年 8 月 6 日（月）

を実施し、民間企業等の研究機関から 4 件の応募がありました。

※提案公募（第 3 回）は、技術課題イ（別紙参照）に対する再公募。提案公募（第 2 回）は、「テラヘルツセンシングシステム基盤技術の研究開発」以外の提案公募。

### 2 採択結果

「電波利用料による研究開発等の評価に関する会合」での審査結果を踏まえ、別紙のとおり採択しました。

#### 関係報道資料：

- ・平成 30 年度における電波資源拡大のための研究開発の基本計画書（案）に対する意見募集の結果及び提案の公募（平成 30 年 3 月 23 日）  
([http://www.soumu.go.jp/menu\\_news/s-news/01kiban09\\_02000255.html](http://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/01kiban09_02000255.html))
- ・平成 30 年度における電波資源拡大のための研究開発の提案の公募（第 3 回）（平成 30 年 7 月 2 日）  
([http://www.soumu.go.jp/menu\\_news/s-news/01kiban09\\_02000266.html](http://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/01kiban09_02000266.html))

（連絡先） 総務省 総合通信基盤局 電波部 電波政策課  
担当：皆川検定試験官、下地係長、石川調査員  
電話：（代表）03-5253-5111（内線）5876  
（直通）03-5253-5876  
（FAX）03-5253-5940  
（E-mail）[wireless-rd\\_atmark\\_ml.soumu.go.jp](mailto:wireless-rd_atmark_ml.soumu.go.jp)

※スパムメール対策のため、「@」を「\_atmark\_」と表示しております。送信の際には、「\_atmark\_」を「@」に変更してください。

## 平成 30 年度における電波資源拡大のための研究開発採択結果一覧表

研究開発課題	技術課題		研究機関 (下線は代表研究機関)
テラヘルツセンシングシステム基盤技術の研究開発	ア	小型・軽量・低電力な衛星搭載テラヘルツセンシングシステム開発	<u>国立研究開発法人情報通信研究機構</u> 、国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構
	イ	500GHz 帯電磁波増幅素子の高度化・広帯域化	日本電信電話株式会社